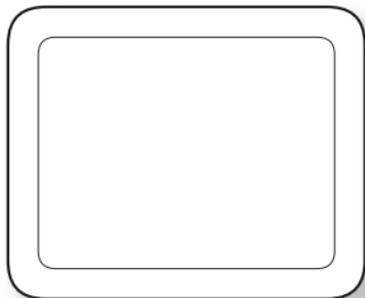


TANITA

取扱説明書

保証書付

コンディションセンサー TC-421



※本書に記載されているイラストはイメージ図です。

もくじ

●安全上のご注意	2
●使用上のご注意	4
●正しいはかりかた	4
●お手入れについて	4
●各部の名称/付属品	5
●電池を入れる/電池を交換する	6
●初期設定をする	7
●暑さ指数と乾燥指数を確認する	9
●最高・最低温湿度を確認する	10
●最高・最低温湿度をリセットする	10
●アラーム時刻を設定する	11
●設定したアラームを解除する/アラームを止める/アラーム時刻の設定を確認する	12
●マグネット付きホルダーの外しかたと取り付けかた/スタンドを使う	13
●暑さ指数と室温、湿度の関係	14
●熱中症について	15
●熱中症予防のための補給について	16
●乾燥指数と温度、湿度の関係	17
●故障かな?	18
●仕様	19
●アフターサービスについて	20
●保証書	裏表紙

お願い

誤った使いかたをしますと、重大な事故につながるおそれがあります。
この取扱説明書をよくお読みいただき、正しく安全にご使用ください。
また、必要なときにはすぐに取り出せるよう、身近に大切に保管してください。

安全上のご注意

本書では、ご使用になる人や他の人への危害、財産への損害を未然に防止するため、お守りいただきたいことを次のように説明しています。本文をよくお読みいただき、本器を正しくご使用ください。

 警告	この表示の欄は「死亡または重傷 ^{*1} を負うおそれのある」内容です。
 注意	この表示の欄は「傷害 ^{*2} を負うおそれまたは物的損害 ^{*3} が発生するおそれのある」内容です。
 禁止	してはいけない「禁止」内容です。

※1：重傷とは失明やけが、やけど(高温・低温)、感電、骨折、中毒などで後遺症が残るもの、および治療に入院・長期の通院を要するものをさします。

※2：傷害とは、治療に入院や長期の通院を要さないけが・やけど・感電などをさします。

※3：物的損害とは、家屋・家財などへの拡大損害をさします。

警告

測定結果は、決して自己判断しない

本器は熱中症や季節性インフルエンザ感染を予防できる商品ではありません。測定結果を基に自己診断しないでください。

ご使用前およびご使用中に本器に異常が確認されたら使用しない

異常があるままご使用になると、けがや事故が発生するおそれがあります。

本器や電池を加熱しない

本器の変形や電池の発火により、けがや火災のおそれがあります。

乳幼児や子供の手が届くところに保管しない

乳幼児や子供だけで使用させない

電池などの小さな部品を飲み込み、窒息するおそれがあります。また感電やけがをするおそれがあります。

表示部を押さない

本器が破損して、けがをするおそれがあります。

本器に強い衝撃を与えない

本器を落とす、または本器に物を落とすなど、強い衝撃を与えないでください。本器が破損して、けがをするおそれがあります。

隙間や穴に指を入れない

けがをするおそれがあります。



禁止

安全上のご注意(つづき)

注意



禁止

分解や改造、修理をしない

けがや感電のおそれがあります。

新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しない

電池は、極性(⊕、⊖)を間違えて入れない

長時間使用しない場合は、電池を入れたままにしない

- 液漏れ、発熱、破裂により、本器の故障、けがなどのおそれがあります。
- 電池の中の液が皮膚や衣服についた場合はきれいな水で洗い流してください。万一、目に入った場合は、すぐにきれいな水で洗い流して、医師の診察を受けてください。
- 液漏れなどで、床などを汚損するおそれがあります。

使用上のご注意

屋外で使用しない

以下に示すところで本器を保管、使用しない

- 火や熱を発生する器具に近いところ
- ほこりの多いところ

過度の衝撃や振動を与えない

破損や故障のおそれがあります。

電池の取り付け、交換はぬれた手でやらない

故障、液漏れなどのおそれがあります。

充電式電池や指定の電池(単4形乾電池)以外は使用しない

公称電圧が1.2V以下の充電式電池は、本器の動作に必要な電圧が得られないため、誤動作や故障のおそれがあります。必ず指定の電池を使用してください。

アルコールや熱湯、ベンジン、シンナー、漂白剤などの薬品は使用しない

破損や変形、変色のおそれがあります。

本器をぬらさない

防水ではありませんので、誤動作や故障のおそれがあります。

フック穴を使用する際は、耐荷重が不十分なフックは使用しない

また、本器が揺れたり、落下しやすい不安定な場所につり下げない
落下などによる、破損のおそれがあります。

隙間や穴に異物を入れない

破損や故障のおそれがあります。

正しいはかりかた

電池を入れて設置してから約30分後に正しい値を表示します。

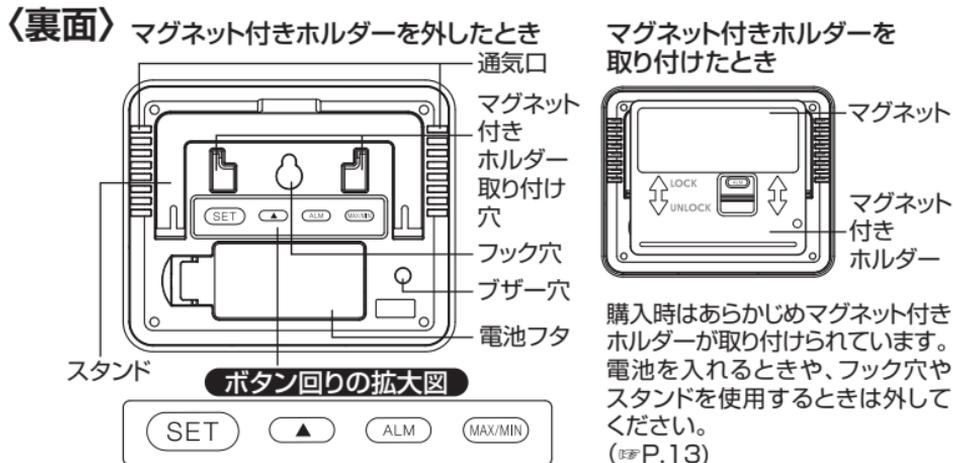
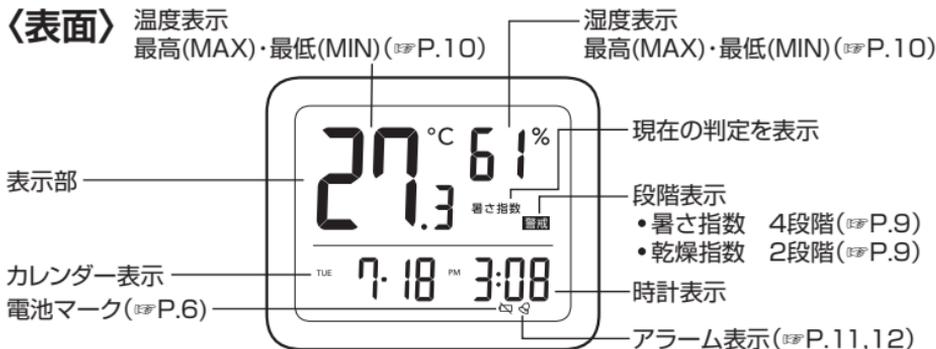
日光やエアコン、加湿器などの送風が直接当たるところへは置かないでください。
通信機能付きの機器、電磁波を発生する家電製品、および強力な電磁波のある環境
では使用しないでください。

通気口をふさぐと正しい値が表示されなくなりますので、ふさがないようにください。

お手入れについて

本器が汚れたときは、やわらかい布を水または中性洗剤に浸し、固く絞って拭き、その後乾いた布で拭き取ってください。

各部の名称 / 付属品



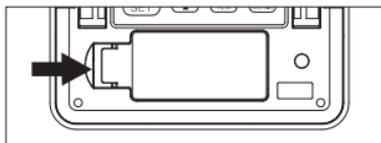
付属品

- 取扱説明書(本書)保証書付
 - お試し用電池：単4形乾電池(R03)×2本
- ※付属の「お試し用電池」は工場出荷時に納められたものですので、寿命が短い場合があります。
- ※不足しているものがありましたら、弊社お客様サービス相談室(☞裏表紙)にお問い合わせください。

電池を入れる / 電池を交換する

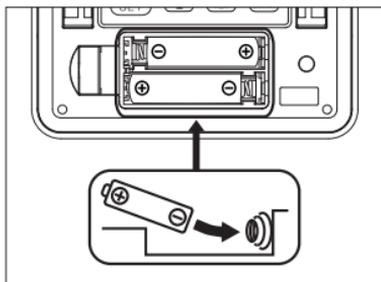
電池を入れるときは、マグネット付きホルダーを外してください。(P.13)

電池を入れる



① 電池フタを開ける

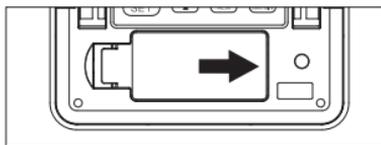
本器裏面にある電池フタを矢印の方向へ押し上げて外してください。



② 電池を入れる

電池を入れると、ピーと音が鳴ると同時にLCDが全点灯し、その後温湿度と時計を表示します。

- ⊕ ⊖ を間違えないように電池を入れます。
- バネの先端が、電池の ⊖ 側に接触するように電池を入れてください。



③ 電池フタを閉める

電池フタを矢印の方向へ取り付けてください。

電池を交換する

電池が消耗すると、が点滅しますので、すみやかに新しい単4形乾電池(2本すべて)と交換してください。

(P.電池を入れる)

時計・カレンダー・アラームの設定がリセットされますので、再度設定してください。

(P.7、P.8、P.11)

- 公称電圧が1.2V以下の充電式電池は誤動作や故障のおそれがあります。指定の電池をご使用ください。
- 新しい電池と使用済み電池、種類の違う電池を同時に使用しないでください。本器の故障、けがなどのおそれがあります。
- 使用済みの電池はお住まいの市区町村の廃棄方法に従って処分してください。

初期設定をする

ご使用になる前に、時計とカレンダーの設定をしてください。

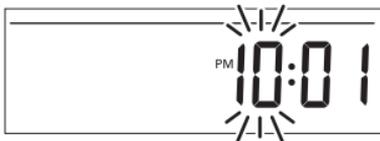
時計を設定する(例：AM11時58分)



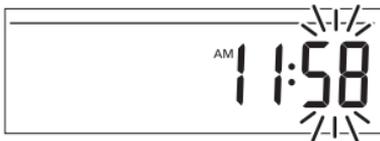
① (SET) を3秒以上押す

② (▲) を押して12時間表示を選択し、(SET) を押して決定する

- 12時間表示の場合は「12 Hr」を選択し、24時間表示の場合は「24 Hr」を選択します。



③ 「時」が点滅するので、(▲) を押して「時」を合わせ、(SET) を押して決定する



④ 「分」が点滅するので、(▲) を押して「分」を合わせ、(SET) を押して決定する

- 30分ちょうどなどに合わせたいときは、「分」を「29」に合わせておき、時報に合わせて(▲) を1回押すと、合わせることができます。

カレンダーを設定するへつづく

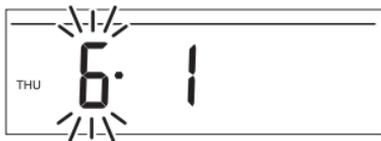
- (▲) を長押しすると、数字が早送りされます。
- 設定途中に何も操作がないとき、約30秒で時計表示に切り替わります。

初期設定をする(つづき)

カレンダーを設定する(例：2023年6月5日)



- ⑤「西暦」が点滅するので、を押して、「西暦」を合わせ、を押して決定する



- ⑥「月」が点滅するので、を押して、「月」を合わせ、を押して決定する



- ⑦「日」が点滅するので、を押して、「日」を合わせ、を押して決定する



- ⑧時計表示に戻る

以上で、初期設定は終了です。

- を長押しすると、数字が早送りされます。
- 設定途中に何も操作がないとき、約30秒で時計表示に切り替わります。
- 電池を交換したときは、時計・カレンダーの設定がリセットされますので、再度設定してください。
- 西暦は曜日表示のために設定しますが、常時表示はされません。
- 時刻とカレンダーの設定時、合わせたい数字を過ぎると戻すことができません。
を押し続けると西暦2070年まで進み、2023年に戻ります。
- 曜日表示は以下の通りです。
SUN：日曜日 MON：月曜日 TUE：火曜日 WED：水曜日
THU：木曜日 FRI：金曜日 SAT：土曜日
- 本器はボタンを押すたびにピッと音が鳴ります。
設定でオフにすることはできません。

暑さ指数と乾燥指数を確認する

本器では、熱中症(☞P.14~16)と季節性インフルエンザ(☞P.17)が発生しやすい注意環境(コンディション)を自動でお知らせする温湿度計です。

室内の状態をいち早く把握し環境を改善することで、健康管理にお役立てください。

本器は熱中症や季節性インフルエンザ感染を予防できる商品ではありません。

暑さ指数を確認する

暑さ指数を4段階で表示しています。(詳細☞P.14)

暑さ指数	注意事項
危険	高齢者においては安静状態でも熱中症になりやすい。 外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
嚴重警戒	外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には熱中症になりやすい。

乾燥指数を確認する

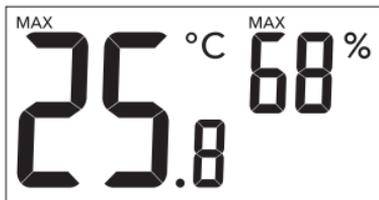
乾燥指数を2段階で表示しています。(詳細☞P.17)

乾燥指数	空気の乾燥状態とインフルエンザの流行
警戒	空気が特に乾燥してインフルエンザが流行しやすい状態
注意	空気が乾燥してきてインフルエンザが流行する兆しのみられる状態

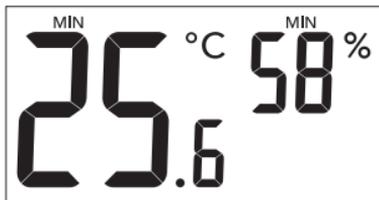
- 暑さ指数と乾燥指数は、温湿度と同じく約20秒毎に更新されます。
- 温度と湿度の条件によって暑さ指数と乾燥指数が両方判定される場合がありますが、その場合は暑さ指数が表示されます。
- 室内の状態が注意環境ではない場合、暑さ指数と乾燥指数は表示されません。

最高・最低温湿度を確認する

本器は、約20秒ごとに温湿度を自動的に測定し、最高・最低温湿度を記録します。



- ① 本器裏面の **(MAX/MIN)** を押す
温度と湿度の上に「MAX」と表示され、
最高温度と最高湿度が表示されます。



- ② もう一度 **(MAX/MIN)** を押す
温度と湿度の上に「MIN」と表示され、
最低温度と最低湿度が表示されます。
- ③ もう一度 **(MAX/MIN)** を押す
現在の温湿度表示に戻ります。

何も操作がないとき、約8秒で現在の温湿度表示に戻ります。

最高・最低温湿度をリセットする

「MAX」または「MIN」表示の時、**(MAX/MIN)** を約3秒長押しすると、最高・最低温湿度がリセットされます。

- リセットした記録は元に戻りません。
- 最高・最低温湿度の表示は、リセットしたときからの記録です。
- 一日の中で最高・最低温湿度を知りたい場合、一日の初めにリセットしてください。
- 電池を外しても記録はリセットされません。

アラーム時刻を設定する

設定した時刻にアラームを鳴らすことができます。

アラーム時刻を設定する(例：AM6:30)



- ① 時計表示のときに **ALM** を1回押す
「AL」が点灯しアラーム時刻の表示になります。



- ② **ALM** を3秒以上押す
「AL」が点滅します。



- ③ 「時」が点滅するので、**▲** を押して
「時」を選択する



- ④ **ALM** を押す
「時」が確定して、「分」が点滅します。



- ⑤ 「分」が点滅するので、**▲** を押して
「分」を選択する



- ⑥ **ALM** を押す
「分」が確定して、設定したアラーム時刻が表示されます。
SET を押すと時計表示に戻ります。

以上で、アラームの設定は終了です。

- **▲** を長押しすると、数字が早送りされます。
- 何も操作がないとき、約30秒で時計表示に切り替わります。
- 電池を交換したときは、アラームの設定がリセットされますので、再度設定してください。

設定したアラームを解除する



① 時計表示のときに (ALM) を1回押す
「AL」が点灯しアラーム時刻の表示になります。



② (▲) を1回押す
「▽」が消え、アラームが解除されます。
再度アラームを有効にする場合は、再度 (▲) を押してください。
(SET) を押すと、時計表示に戻ります。

アラームを止める



いずれかのボタンを押す(マグネット付きホルダーを使用しているときは (ALM) を押すとアラームが止まります。

- アラームは、約30秒後に自動的に止まります。
- アラームを止めた後も、▽は消えません。
アラームを解除しない限り、毎日同じ時刻にアラームが鳴ります。

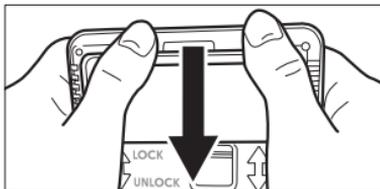
アラーム時刻の設定を確認する



時計表示のときに (ALM) を押す
設定されているアラームが表示されます。
(SET) を押すと、時計表示に戻ります。

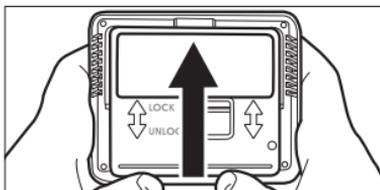
マグネット付きホルダーの外しかたと取り付けかた

マグネット付きホルダーの外しかた



マグネット付きホルダーを矢印の方向にカチッと音がするまで引き下ろし、マグネット付きホルダーを外します。

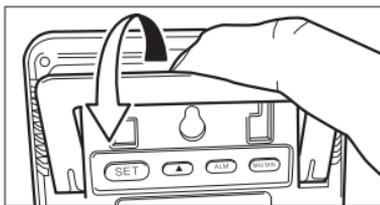
マグネット付きホルダーの取り付けかた



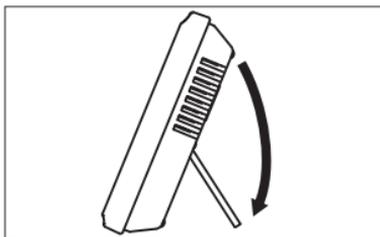
本器裏面のマグネット付きホルダー取り付け穴にマグネット付きホルダーの突起を差し込み、カチッと音がするまで矢印の方向に押し上げて、マグネット付きホルダーを取り付けます。

スタンドを使う

本器にはスタンドがついているので、立てて置くことができます。スタンドを使用するときは、マグネット付きホルダーを外してください。



① スタンドを指で起こす



② 止まるまで下へ軽く押し

暑さ指数と室温、湿度の関係

暑さ指数[WBGT(湿球黒球温度):Wet Bulb Globe Temperature]とは、熱中症を予防することを目的として1954年にアメリカで提案された指標です。

単位は摂氏度(°C)で示されますが、その値は室温とは異なります。

暑さ指数は人体と外気との熱のやりとり(熱収支)に着目した指標で、本器では室温、相対湿度および湿球温度(換算値)から熱中症になりやすい室内環境の注意レベルを計算し、4段階で表示しています。

本器では、以下のWBGTを参考に、よりお客様の健康に配慮した注意レベルをお知らせします。

WBGT	注意すべき生活活動の目安	注意事項
危険 (31°C以上)	すべての生活活動で起こる危険性	高齢者においては安静状態でも熱中症になりやすい。外出はなるべく避け、涼しい室内に移動する。
厳重警戒 (28°C以上31°C未満)		外出時は炎天下を避け、室内では室温の上昇に注意する。
警戒 (25°C以上28°C未満)	中等度以上の生活活動で起こる危険性	運動や激しい作業をする際は定期的に十分に休息を取り入れる。
注意 (25°C未満)	強い生活活動で起こる危険性	一般に危険性は少ないが激しい運動や重労働時には熱中症になりやすい。

相対湿度(%)

	20	25	30	35	40	45	50	55	60	65	70	75	80	85	90	95	100
40	28	29	30	31	32	33	34	34	35	36	36	37	38	38	39	39	40
39	27	28	29	30	31	32	33	33	34	35	35	36	37	37	38	38	39
38	27	28	29	29	30	31	32	33	33	34	35	35	36	36	37	37	38
37	26	27	28	29	29	30	31	32	32	33	34	34	35	35	36	36	37
36	25	26	27	28	29	29	30	31	31	32	33	33	34	34	35	35	36
35	24	25	26	27	28	28	29	30	30	31	32	32	33	33	34	34	35
34	24	25	25	26	27	28	28	29	30	30	31	31	32	32	33	34	34
33	23	24	25	25	26	27	27	28	29	29	30	30	31	31	32	33	33
32	22	23	24	24	25	26	26	27	28	28	29	29	30	31	31	32	32
31	21	22	23	24	24	25	26	26	27	27	28	29	29	30	30	31	31
30	21	21	22	23	23	24	25	25	26	26	27	28	28	29	29	30	30
29	20	21	21	22	23	23	24	24	25	26	26	27	27	28	28	29	29
28	19	20	21	21	22	22	23	24	24	25	25	26	26	27	27	28	28
27	18	19	20	20	21	22	22	23	23	24	24	25	25	26	26	27	27
26	18	18	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24	24	25	25	26	26
25	17	17	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24	24	25	25
24	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23	23	24	24
23	15	16	16	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	23	23	23
22	15	15	16	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	22	22	22
21	14	14	15	15	16	16	17	17	18	18	19	19	20	20	21	21	21

室内用のWBGT簡易推定図 Ver.4

この図は、「日射のない室内専用」です。屋外では使用できません。

また、室内でも日射や発熱体のある場合は使用できません。

そのような環境では、黒球付きのWBGT測定器等を用いて評価してください。

熱中症について

近年、地球温暖化の影響で平均気温が上昇し、真夏日や猛暑日が増加しているため、熱中症発症のリスクが高まっています。熱中症は炎天下での激しい運動や労働によって起こるだけでなく、日常生活の中で室内でも発症することがあります。

特にこんな人は熱中症に注意

●乳幼児や子供

体温調整機能が未発達で、適切な水分・塩分の補給は保護者によって行われるため、保護者の対応が不適切になると発症しやすくなります。乳幼児の自動車内放置による熱中症もそのひとつです。車内の温度は数分で50℃以上になることがあります。エンジンをかけ、クーラーをつけていても、何かの拍子で効かなくなることもあるので、季節にかかわらず、短時間であっても、絶対に車内に子供だけを残さないことが大切です。

●65歳以上の人、特に75歳以上の人

汗の量、のどの渇きなど、体温調整機能が低下するために発症しやすくなります。熱中症死亡者の約80%は高齢者です。室内の温度が28℃を超えないように調整しましょう。訪問や電話による安否確認を1日2回程度行うなど、周囲のサポートも大切です。

●肥満者

体温が上昇しやすい傾向があるため発症しやすくなります。

●仕事や運動(スポーツ)で無理をしすぎる人、頑張りすぎる人

●基礎疾患のある人、寝たきりの人

高血圧、心疾患、慢性肺疾患、肝臓病、腎臓病、内分泌疾患など。

●熱中症の発症を助長する薬を服用している人

抗コリン作用のある薬は発汗作用を来たす可能性があります。利尿剤は脱水を来たしやすく、興奮剤・覚せい剤は代謝を亢進させます。多くの抗精神病薬は体温調整のはたらきを抑制する可能性があります。医師・薬剤師にお問い合わせください。

●発熱、下痢、二日酔いなど、体調不良の場合

●農作業、安全対策作業などで、厚着や安全服などで全身を覆う場合

●急激に高温となった場合

暑さに慣れていないときは、特に注意が必要です。例えば、6月以前に急激に高温になったときや、暑い地方へ旅行をする場合などは注意が必要です。

出典 日本生気象学会「日常生活における熱中症予防」第2版(2021)より転記、一部編集

熱中症予防のための補給について

日常生活における補給

通常の生活では、食事などに含まれる水分を除いた飲料として摂取すべき量は1日あたり1.2Lが目安となります。

就寝中、入浴中も発汗するので、就寝前、起床後、入浴前後にコップ1杯(約200mL)の水分を補給しましょう。

日中は気付かないうちに水分が失われるため、コップ半分程度の水分を定期的に(1時間に1回程度)、のどの乾きを感じる前に補給するように心掛けましょう。

特に高齢者はのどの渇きを感じにくくなっているため、十分に注意する必要があります。

運動時や作業時の補給

水分の補給量は体重減少時7~8割程度が目安になります。体重の2%以上の脱水を起こさないよう注意が必要です。大量の発汗がある場合は、スポーツ飲料など塩分を0.2%程度含む飲料を摂取しましょう。

作業前：コップ1~2杯程度の水分・塩分を補給する。

作業中：コップ半分~1杯程度の水分・塩分を20~30分ごとに補給する。

作業後：30分以内に水分・塩分を補給する。

飲酒時の補給

アルコール飲料は利尿作用が高く、飲酒量以上の水分を排せつするので、飲酒後は水分・塩分を十分に補給しましょう。

空調装置使用時の補給

空気が乾燥するので、気がつかないうちに脱水が生じます。こまめに水分と塩分を補給しましょう。

出典 日本生気象学会「日常生活における熱中症予防」第2版(2021)より転記、一部編集

乾燥指数と温度、湿度の関係

本器ではウイルスが好む環境の目安をより分かりやすくするために、温度と相対湿度から絶対湿度を計算し、室内環境の注意レベルを乾燥指数として警戒と注意を表示しています。

インフルエンザ対策の目安	絶対湿度※1	空気の乾燥状態とインフルエンザの流行
警戒	7g/m ³ 以下	空気が特に乾燥してインフルエンザが 流行しやすい状態
注意	7g/m ³ を超えて11g/m ³ 以下	空気が乾燥してきてインフルエンザが 流行する兆しのみられる状態
ほぼ安心	11g/m ³ を超えて17g/m ³ 以下	空気が湿っていてインフルエンザが 流行しにくい状況
	17g/m ³ を超える	空気が大変湿っていてインフルエンザの 流行は非常にしにくい状況

出典 庄司真,片山弘毅:季節性インフルエンザの流行と絶対湿度. 臨牀と研究, vol.86, No. 11, 109(1517)-119(1527), 2009.の本文より転記、一部編集

※1：相対湿度と絶対湿度について

相対湿度は本器や天気予報などで使われている湿度のことで、その空気の温度での飽和水蒸気量(これ以上空気に溶かすことができない水分量)を100%として、今は水分が何%含まれているかを%(単位)で表します。それに対して絶対湿度は室温に関係なく体積1m³の空気中に含まれる水蒸気量の量のことです。g/m³(単位)で表します。従って、同じ相対湿度60%でも、15℃では絶対湿度8g/m³、25℃では絶対湿度14g/m³と異なります。

故障かな？

「故障かな？」と思ったら、修理をご依頼される前に、次のことをご確認ください。

現象	ご確認ください
何も表示されない	電池の⊕⊖の向きが間違っていないですか？ →電池を正しく入れ直してください。(☎P.6) 電池が消耗していませんか？ →新しい電池(単4形乾電池×2本)と交換してください。 (☎P.6)
アラームが鳴らない 表示が薄くなった	電池が消耗していませんか？ →新しい電池(単4形乾電池×2本)と交換してください。 (☎P.6)
「Hi」または「Lo」と 表示される	温度・湿度が測定範囲を超えています。(☎P.19)
湿度が「--」と 表示される	温度が「Lo」の場合に表示されます。
指数が 表示されない	温度が「Lo」の場合、いずれの指数も表示されません。
温湿度の表示が 変わらない	冷蔵庫に10分ほど入れて、表示が変わるかをご確認ください。 表示が変わらない場合、電池を抜いてしばらくして再度電池を入れ直してください。 それでも表示が変わらない場合は、弊社お客様サービス相談室(☎裏表紙)にお問い合わせください。
不明な内容が表示 される	電池を抜いてしばらくして再度電池を入れ直してください。 それでも正常に表示されない場合は、弊社お客様サービス相談室(☎裏表紙)にお問い合わせください。

その他上記以外の不明な表示が出た場合、弊社お客様サービス相談室
(☎0120-133821、携帯電話からは☎0570-783551/有料)にお問い合わせください。
(☎裏表紙)

仕様

測定範囲	温度	-5.0~50.0℃ (-5.0℃未満のとき「L ₀ 」、50.0℃を超えたとき「H ₁ 」)
	湿度	20~95% (20%未満のとき「L ₀ 」、95%を超えたとき「H ₁ 」)
測定精度	温度	0.0~40.0℃ ±1.0℃ それ以外±2.0℃
	湿度	35~75% ±5% それ以外±10%
最小表示	温度	0.1℃単位
	湿度	1%単位
表示周期	約20秒に1回(温度・湿度)	
機能	カレンダー表示(日付・曜日)	
	時計表示(12時間・24時間切替)	
	アラーム(約30秒 音量:65dB以上)	
	最高・最低温湿度表示	
	暑さ指数(4段階)	
		乾燥指数(2段階)
時計精度	平均月差 ±60秒以内(23℃±5℃)	
電源	3V DC 単4形乾電池(R03)×2本	
電池寿命	約1年(1日1回アラームを使用した場合)	
寸法	約幅111×高さ91×奥行24mm(マグネット付きホルダー含まず)	
質量	約137g(電池含む、マグネット付きホルダー含まず)	
主な材質	ABS	
主な付属品	取扱説明書(保証書付)、お試用電池(単4形乾電池(R03)×2本)、マグネット付きホルダー	

デザインおよび仕様は予告なく変更する場合があります。

無料修理規程

1. 取扱説明書などの注意書きに従った正常な使用状態で保証期間内に故障した場合には、無料修理させていただきます。
2. 保証期間内に故障して無料修理をお受けになる場合には、弊社お客様サービス相談室にご連絡のうえ、本器と保証書をお送りください。
3. ご贈答品等で本保証書に必要な事項が記入されていない場合には、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
4. 保証期間内でも次の場合には、有料修理になります。
 - イ、使用上の誤りおよび不当な修理や改造による故障および損傷
 - ロ、お買い上げ後の落下などによる故障および損傷
 - ハ、付属品、消耗品の故障および交換
 - ニ、火災、地震、水害、落雷、ガス害、塩害その他の天災地変、公害や異常電圧による故障および損傷
 - ホ、一般家庭用途以外に使用された場合の故障および損傷
 - ヘ、保証書の提示がない場合
 - ト、保証書にあるお買い上げ年月日、お客様名、販売店名が記入されていない場合、あるいは字句を書き替えられた場合
5. 保証書は、日本国内においてのみ有効です。
6. 保証書は、再発行いたしませんので紛失しないように大切に保管してください。
※保証書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。従ってこの保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありませんので、保証期間が過ぎている場合の修理についてご不明の場合は、弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

アフターサービスについて

1. 保証書について

保証書は、必ず「販売店名、お買い上げ日」などの記入をお確かめになり、保証内容をよくお読みいただき、大切に保管してください。保証期間は、お買い上げ日より1年です。

2. 修理を依頼される時

- 保証期間中は、弊社お客様サービス相談室にお電話にてご連絡のうえ、本器に保証書を添えてお送りください。
- 保証期間が過ぎているときは、弊社お客様サービス相談室にご相談ください。
修理によって本器の機能が維持できる場合は、ご希望により有料修理させていただきます。

3. ご不明な点は弊社お客様サービス相談室にお問い合わせください。

MEMO

MEMO

MEMO

TANITA 保証書

販売店様へ

ご購入時に貴店にて、保証書の所定事項(お買い上げ日、販売店様欄に捺印)をご記入のうえ、お客様にお渡しください。

お客様へ

本書は、無料修理規程により無料修理をお約束するものです。お買い上げの日から以下保証期間中に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、弊社お客様サービス相談室に修理をご依頼ください。

※お客様の個人情報は、修理完了品の発送にのみ使用させていただきます。この間、お客様の個人情報は、第三者が不当に触れることのないよう、弊社規程に基づき、責任をもって管理いたします。

品名	コンディションセンサー TC-421			
保証期間	お買い上げ日より1年			
お買い上げ日	年	月	日	
お客様	お名前			様
	ご住所			
	お電話	()	
販売店	店名・所在地			
	電話	()	印

株式会社 **タニタ**

本社・お客様サービス相談室 〒174-8630 東京都板橋区前野町1-14-2

ホームページアドレス <https://www.tanita.co.jp/>

お問い合わせ先

フリー
ダイヤル



0120-133821

携帯電話からはフリーダイヤルにつながりません。
携帯電話からのお問い合わせはナビダイヤルをご利用ください。

ナビ
ダイヤル



0570-783551

通話料はお客様負担となりますのでご了承ください。

受付時間 / 9:00～18:00 (祝日を除く月～金)

タニタ サービスセンター 〒014-0113 秋田県大仙市堀見内字下田茂木添28-1